

平成26年度

北しりべし廃棄物処理広域連合
一般会計歳入歳出決算審査意見書

北しりべし廃棄物処理広域連合
監査委員

目 次

第1 審査の概要	1
1 審査の対象	1
2 審査に付された書類	1
3 審査の期間	1
4 審査の方法	1
第2 審査の結果	1
第3 決算の概要	1
1 決算収支	2
2 歳入	3
3 歳出	4
4 財源内訳	5
5 性質別経費	5
6 債務負担行為	5
第4 資金収支の状況	6
第5 財産の状況	6
第6 ごみ処理の状況	7
第7 意見	7

平成26年度 北しりべし廃棄物処理広域連合 一般会計歳入歳出決算審査意見書

第1 審査の概要

1 審査の対象

平成26年度 北しりべし廃棄物処理広域連合一般会計歳入歳出決算

2 審査に付された書類

地方自治法第292条において準用する同法第233条第2項の規定により広域連合長から提出された書類は、次のとおりです。

- (1) 平成26年度 一般会計歳入歳出決算書
- (2) 平成26年度 一般会計歳入歳出決算事項別明細書
- (3) 平成26年度 実質収支に関する調書
- (4) 平成26年度 財産に関する調書

3 審査の期間 平成27年7月13日 ～ 平成27年7月27日

4 審査の方法

広域連合長から提出された歳入歳出決算書その他の書類について、関係法令との適合性及び計数の正確性を確認しました。

なお、審査の実施に当たっては、例月現金出納検査における検査結果も参考としたほか、必要に応じて関係部署に説明を求めました。

第2 審査の結果

審査に付された歳入歳出決算書その他の書類は、関係法令の定めるところに従って作成され、各計数は関係帳簿、証書類と符合し、正確であると認められました。

第3 決算の概要

決算の概要は、次のとおりです。

(注)

文中及び表中の金額又は数値は、表示単位未満の金額又は数値を四捨五入しています。ただし、「執行率」が99.95%以上100%未満の場合は、「99.9%」と表示しています。

1 決算収支

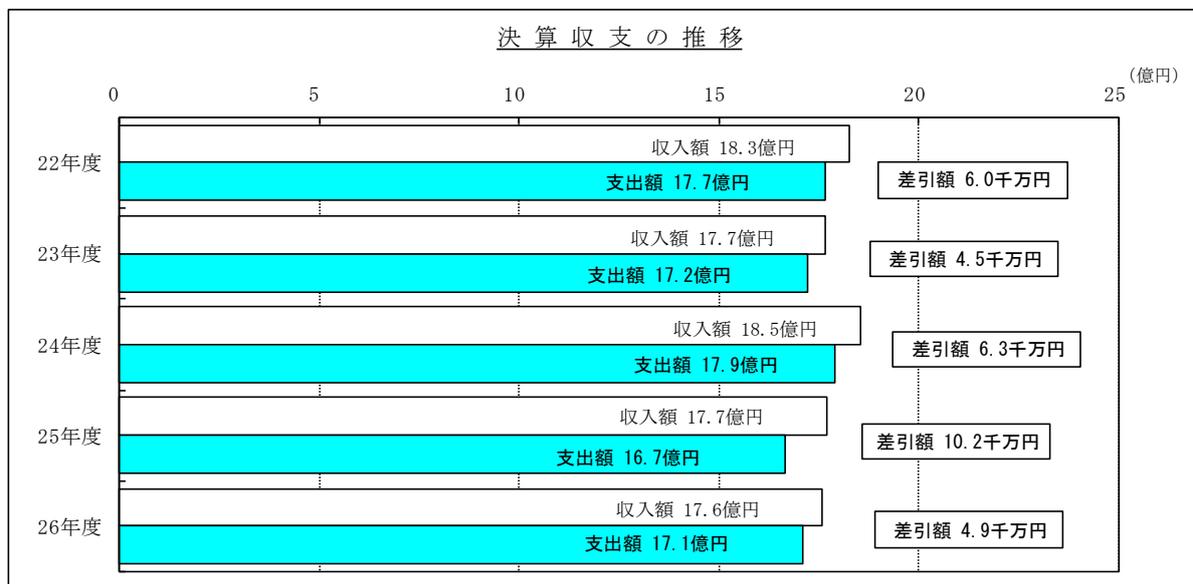
決算収支の状況は、次のとおりです。

区 分	本 年 度	前 年 度	比 較 増 減	
			金 額	比 率
	円	円	円	%
歳 入 決 算 額 (A)	1,760,178,107	1,769,072,077	△8,893,970	△0.5
歳 出 決 算 額 (B)	1,710,903,988	1,667,263,934	43,640,054	2.6
歳 入 歳 出 差 引 額 (C=A-B) (形式収支)	49,274,119	101,808,143	△52,534,024	△51.6
翌年度へ繰り越すべき財源 (D)	-	-	-	-
実 質 収 支 (E=C-D)	49,274,119	101,808,143	△52,534,024	△51.6
前 年 度 実 質 収 支 (F)	101,808,143	63,014,209	38,793,934	61.6
単 年 度 収 支 (E-F)	△52,534,024	38,793,934	△91,327,958	△235.4

本年度は歳入1,760,178千円に対し、歳出は1,710,904千円となり、差引き(形式収支)49,274千円の剰余金を生じ決算を了しました。また、実質収支は翌年度へ繰り越すべき財源がなかったことから、形式収支と同額となり、前年度実質収支を差し引いた単年度収支は、52,534千円の赤字となりました。

歳入歳出決算額を前年度と比較すると、歳入は8,894千円(0.5%)減少し、歳出は43,640千円(2.6%)増加し、歳入歳出差引額は52,534千円(51.6%)減少しました。

決算収支の推移は、次のとおりです。



この5年間の決算収支の推移を見ると、収入額と支出額は、平成24年度をピークに減少に転じています。また、収入額と支出額の差引額は、平成25年度が最大となっています。

なお、支出額が隔年で増減を繰り返していますが、これは主に、プラント保守管理に係る定期点検が2年ごとに実施されているためです。

2 歳 入

歳入決算額は、次のとおりです。

款	予算現額	調定額	収入済額	対予算 収入率	対調定 収入率	対前年度収入済額増減	
						金額	比率
	円	円	円	%	%	円	%
分担金 及び負担金	1,401,779,000	1,401,779,000	1,401,779,000	100.0	100.0	△52,863,000	△3.6
使用料及び 手数料	152,154,000	153,413,228	153,413,228	100.8	100.0	△5,817,452	△3.7
繰越金	101,809,000	101,808,143	101,808,143	100.0	100.0	38,793,934	61.6
諸収入	63,833,000	103,177,736	103,177,736	161.6	100.0	10,992,548	11.9
計	1,719,575,000	1,760,178,107	1,760,178,107	102.4	100.0	△8,893,970	△0.5

収入済額を予算現額と比較すると、収入率は102.4%となりました。また、収入済額を前年度と比較すると8,894千円（0.5%）減少しました。

款別の収入状況は、次のとおりです。

分担金及び負担金は、関係市町村からの負担金で、収入済額を前年度と比較すると52,863千円（3.6%）減少しました。その主な理由は、歳出において、ごみ焼却施設の施設運営・維持管理業務委託料が固定費の減により減少したことによるものです。

なお、市町村別（負担金）の推移は、次のとおりです。

区分	26年度	25年度	比較増減		24年度	23年度	22年度
			金額	比率			
	千円	千円	千円	%	千円	千円	千円
小樽市	1,225,365	1,269,971	△44,606	△3.5	1,372,194	1,297,146	1,367,544
積丹町	15,228	15,666	△438	△2.8	17,465	16,586	18,288
古平町	22,263	24,064	△1,801	△7.5	27,110	25,064	27,360
仁木町	13,867	14,364	△497	△3.5	15,730	14,692	16,060
余市町	118,365	123,805	△5,440	△4.4	135,697	127,039	138,545
赤井川村	6,691	6,772	△81	△1.2	7,963	8,878	10,474
計	1,401,779	1,454,642	△52,863	△3.6	1,576,159	1,489,405	1,578,271

使用料及び手数料の内訳は、次のとおりです。

目・節	予算現額	調定額	収入済額	対予算 収入率	対調定 収入率	対前年度収入済額増減	
						金額	比率
	円	円	円	%	%	円	%
衛生使用料	72,000	72,000	72,000	100.0	100.0	-	-
ごみ処理施設使用料	72,000	72,000	72,000	100.0	100.0	-	-
衛生手数料	152,082,000	153,341,228	153,341,228	100.8	100.0	△5,817,452	△3.7
ごみ焼却処理手数料	142,000,000	140,499,628	140,499,628	98.9	100.0	△5,258,508	△3.6
粗大ごみ処理手数料	10,080,000	12,817,600	12,817,600	127.2	100.0	△362,944	△2.8
搬入許可等手数料	2,000	24,000	24,000	1,200.0	100.0	△196,000	△89.1

繰越金は、前年度繰越金で、収入済額を前年度と比較すると38,794千円（61.6%）増加しました。

諸収入は、鉄くず等売払収入、余剰電力売払収入等で、前年度と比較すると10,993千円（11.9%）増加しました。これは主に、鉄くず等売払収入で4,111千円、余剰電力売払収入で6,877千円それぞれ増加したためです。

3 歳 出

歳出決算額は、次のとおりです。

款	予算現額	支出済額		不用額	対前年度支出済額増減	
		金額	執行率		金額	比率
議 会 費	520,000	254,748	49.0	265,252	△141,731	△35.7
総 務 費	138,913,000	137,507,154	99.0	1,405,846	39,598,364	40.4
衛 生 費	1,101,851,000	1,095,852,314	99.5	5,998,686	4,183,421	0.4
公 債 費	477,291,000	477,289,772	99.9	1,228	-	-
予 備 費	1,000,000	-	-	1,000,000	-	-
計	1,719,575,000	1,710,903,988	99.5	8,671,012	43,640,054	2.6

支出済額を予算現額と比較すると8,671千円の不用額を生じました。また、支出済額を前年度と比較すると43,640千円（2.6%）増加しました。

主な款別の支出状況は、次のとおりです。

議会費は、議員報酬、会議録作成委託料等で、予算現額に対し49.0%の執行率となり、不用額は265千円となりました。また、支出済額を前年度と比較すると142千円（35.7%）減少しました。

総務費の項別決算の状況は、次のとおりです。

項	予算現額	支出済額		不用額	対前年度支出済額増減	
		金額	執行率		金額	比率
総 務 管 理 費	138,570,000	137,200,514	99.0	1,369,486	39,586,524	40.6
選 挙 費	108,000	102,260	94.7	5,740	9,540	10.3
監 査 委 員 費	235,000	204,380	87.0	30,620	2,300	1.1
計	138,913,000	137,507,154	99.0	1,405,846	39,598,364	40.4

総務費は、予算現額に対し99.0%の執行率となり、不用額は1,406千円となりました。

支出済額を前年度と比較すると39,598千円（40.4%）増加しました。その主な理由は、総務管理費の償還金、利子及び割引料で63,014千円皆減しましたが、積立金（基金への積立金）で101,808千円皆増したためです。

衛生費の目別決算の状況は、次のとおりです。

項・目	予算現額	支出済額		不用額	対前年度支出済額増減	
		金額	執行率		金額	比率
施 設 管 理 運 営 費	1,101,851,000	1,095,852,314	99.5	5,998,686	4,183,421	0.4
ごみ焼却施設 管理運営費	700,735,000	696,212,476	99.4	4,522,524	△21,646,872	△3.0
リサイクルプラザ 管理運営費	377,239,000	376,726,584	99.9	512,416	23,985,961	6.8
北後志リサイクルセンター 管理運営費	23,877,000	22,913,254	96.0	963,746	1,844,332	8.8

衛生費は、予算現額に対し99.5%の執行率となり、不用額は5,999千円となりました。

支出済額を前年度と比較すると4,183千円（0.4%）増加しました。その主な理由は、ごみ焼却施設管理運営費の委託料で18,046千円、負担金、補助及び交付金で4,352千円それぞれ減少しましたが、リサイクルプラザ管理運営費の委託料で22,452千円、北後志リサイクルセンター管理運営費の委託料で2,998千円それぞれ増加したためです。

公債費の内訳は、元金427,772千円、利子49,517千円です。

4 財源内訳

科目別の財源内訳は、次のとおりです。

科 目	歳出決算額	充 当 財 源					歳出決算額 に対する割合
		特 定 財 源			一 般 財 源		
		使用料及び 手数料	諸 収 入	計	金 額		
議 会 費	円 254,748	円 -	円 -	円 -	円 254,748	% 100.0	
総 務 費	137,507,154	-	19,708	19,708	137,487,446	99.9	
衛 生 費	1,095,852,314	153,413,228	103,157,810	256,571,038	839,281,276	76.6	
ごみ焼却施設管理運営費	696,212,476	140,548,628	74,360,205	214,908,833	481,303,643	69.1	
リサイクルプラザ管理運営費	376,726,584	12,864,600	13,850,370	26,714,970	350,011,614	92.9	
北後志リサイクルセンター管理運営費	22,913,254	-	14,947,235	14,947,235	7,966,019	34.8	
公 債 費	477,289,772	-	-	-	477,289,772	100.0	
計	1,710,903,988	153,413,228	103,177,518	256,590,746	1,454,313,242	85.0	
前年度計	1,667,263,934	159,230,680	92,184,973	251,415,653	1,415,848,281	84.9	
比 較 増 減	金 額	43,640,054	△5,817,452	10,992,545	5,175,093	38,464,961	ポ イ ン ト 0.1
	比 率 (%)	2.6	△3.7	11.9	2.1	2.7	

科目別の財源内訳を前年度と比較すると、特定財源は5,175千円（2.1%）、一般財源は38,465千円（2.7%）それぞれ増加となりました。

なお、本年度の歳出決算額に対する一般財源の割合は85.0%で、前年度と比較すると0.1ポイント上昇となりました。

5 性質別経費

性質別経費の推移は、次のとおりです。

区 分	26年度	25年度	比 較 増 減		24年度	23年度	22年度
			金 額	比 率			
人 件 費	千円 109,718	千円 106,832	千円 2,886	% 2.7	千円 107,849	千円 114,840	千円 112,717
物 件 費	1,008,326	1,002,936	5,390	0.5	1,131,630	1,040,762	1,103,105
維 持 補 修 費	304	244	60	24.5	2,123	2,419	2,967
扶 助 費	1,065	1,070	△5	△0.5	940	1,232	1,482
補 助 費 等	12,393	78,892	△66,499	△84.3	70,241	85,696	68,248
公 債 費	477,290	477,290	-	-	477,290	477,290	477,290
積 立 金	101,808	-	101,808	皆増	-	-	-
計	1,710,904	1,667,264	43,640	2.6	1,790,072	1,722,238	1,765,807

6 債務負担行為

債務負担行為の状況は、次のとおりです。

事 項	限 度 額	前年度までの支出額		平成26年度 支 出 額	平成27年度以降の 支 出 予 定 額	
		期 間	金 額		期 間	金 額
ごみ処理施設 管理運営事業費	千円 16,574,000	年 度	千円	千円	年 度	千円
		19~25	6,588,838	980,230	27~33	9,004,932

第4 資金収支の状況

月別の資金収支の状況は、次のとおりです。

区 分	収 入		支 出		残 高	
	収 入 額	(運用額・ 一時借入金)	支 出 額	(運用等償還額)	月末収支残高	(運用等の残額)
	円	円	円	円	円	円
26年 4月	24,080,466	(-)	8,674,530	(-)	15,405,936	(-)
5月	95,551,193	(-)	90,981,726	(-)	19,975,403	(-)
6月	208,236,141	(-)	103,459,627	(-)	124,751,917	(-)
7月	99,677,999	(-)	92,806,109	(-)	131,623,807	(-)
8月	150,341,464	(-)	92,690,715	(-)	189,274,556	(-)
9月	285,305,732	(-)	330,355,251	(-)	144,225,037	(-)
10月	91,851,881	(-)	92,322,061	(-)	143,754,857	(-)
11月	97,527,789	(-)	92,603,865	(-)	148,678,781	(-)
12月	116,139,480	(-)	205,822,758	(-)	58,995,503	(-)
27年 1月	92,271,788	(-)	91,860,125	(-)	59,407,166	(-)
2月	146,421,153	(-)	142,338,358	(-)	63,489,961	(-)
3月	328,067,568	(-)	278,064,526	(-)	113,493,003	(-)
出納 整理 期間	4月	12,889,014	88,832,085	(-)	37,549,932	(-)
	5月	11,816,439	92,252	(-)	49,274,119	(-)
合 計	1,760,178,107	(-)	1,710,903,988	(-)	49,274,119	(-)

(注) 括弧書きの数値は収入額、支出額及び月末収支残高の内数です。

収入額の主なものは市町村負担金で、協定に基づき毎月納入されています。

また、支出額を月別で見ると、9月と2月及び3月は地方債の償還、12月は期末勤勉手当の支給のため、支出額が大きくなっています。

なお、一時借入金は、予算で定める最高限度額100,000千円に対し、借入れはありませんでした。

第5 財産の状況

財産の状況は、次のとおりです。

区 分		前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	評価価格又は取得価格
公 有 財 産	土 地	m ²	m ²	m ²	千円
	ごみ処理施設敷地	52,826.00	-	52,826.00	101,962
	建 物	27,806.79	-	27,806.79	7,065,873
	北しりべし広域クリーンセンター	27,140.14	-	27,140.14	6,928,478
	搬入用計量棟	182.87	-	182.87	67,241
	搬出用計量棟	77.90	-	77.90	30,767
	スラグストックヤード棟	123.12	-	123.12	31,428
	北後志リサイクルセンター	198.92	-	198.92	7,959
	北後志リサイクルセンターびん等保管棟	83.84	-	83.84	
基 金	運 営 資 金 基 金		円	円	
			101,808,143	101,808,143	

本年度は、公有財産（土地及び建物）は増減がありませんでしたが、基金で101,808千円皆増しました。これは、広域連合財政の健全な運営に資するため、基金（運営資金基金）を設置し、前年度の決算剰余金を全額積立てたことによるものです。

第6 ごみ処理の状況

北しりべし広域クリーンセンター（ごみ焼却施設・リサイクルプラザ）及び北後志リサイクルセンターのごみ処理状況の推移は、次のとおりです。

名 称		種 類		26年度	25年度	比較増減		24年度	23年度	22年度
				ト	ト	ト	%	ト	ト	ト
北しりべし広域 クリーンセンター	ごみ焼却施設	可燃ごみ	受入量	41,233.87	42,636.66	△1,402.79	△3.3	44,095.25	44,238.78	44,108.18
		リサイクルプラザ	不燃ごみ	受入量	5,624.45	5,865.88	△241.43	△4.1	5,213.15	5,077.27
	粗大ごみ		資源化量	545.74	553.74	△8.00	△1.4	518.57	591.51	642.31
	資源ごみ		受入量	3,527.31	3,630.34	△103.03	△2.8	3,517.60	3,560.96	3,578.79
			資源化量	2,974.23	3,088.70	△114.47	△3.7	2,956.06	3,059.23	2,983.78
	北後志リサイクルセンター	紙・びん 缶類等	受入量	1,366.30	1,430.55	△64.25	△4.5	1,545.30	1,580.39	1,615.03
資源化量			1,339.00	1,425.00	△86.00	△6.0	1,508.00	1,562.00	1,594.00	

市町村別のごみ受入量は、次のとおりです。

名 称		小樽市	積丹町	古平町	仁木町	余市町	赤井川村	計	
北しりべし広域 クリーンセンター	ごみ焼却施設	本年度(ト)	35,109.76	463.50	771.04	561.51	4,156.68	171.38	41,233.87
		前年度(ト)	36,224.26	511.49	823.69	568.39	4,329.53	179.30	42,636.66
		比較増減(%)	△3.08	△9.38	△6.39	△1.21	△3.99	△4.42	△3.29
	リサイクルプラザ	本年度(ト)	9,024.68	10.36	14.38	16.66	80.46	5.22	9,151.76
		前年度(ト)	9,363.74	10.64	14.67	17.65	84.12	5.40	9,496.22
		比較増減(%)	△3.62	△2.63	△1.98	△5.61	△4.35	△3.33	△3.63
北後志リサイクルセンター	本年度(ト)		103.01	116.60	109.94	993.04	43.72	1,366.30	
	前年度(ト)		107.62	120.70	113.77	1,044.22	44.24	1,430.55	
	比較増減(%)		△4.29	△3.40	△3.37	△4.90	△1.18	△4.49	
計	本年度(ト)	44,134.44	576.87	902.02	688.11	5,230.18	220.32	51,751.93	
	前年度(ト)	45,588.00	629.75	959.06	699.81	5,457.87	228.94	53,563.43	
	比較増減(%)	△3.19	△8.40	△5.95	△1.67	△4.17	△3.77	△3.38	

第7 意 見

決算の概要は前述のとおりですが、全体のごみの受入量が減少傾向にある中、本年度もごみの受入量は減少しましたが、ごみ処理に係る手数料収入が予算額を上回り、余剰電力売払収入などの諸収入も増収となったことから、特定財源は増加となりました。

一方、各施設の管理運営に当たっては、今後も手数料収入が減少すると見込まれ、また、エネルギーコストの上昇による施設運営・維持管理業務委託料などの経費の増加が懸念されますので、引き続き関係市町村と連携を図りながら、効率的な財政運営に努められますとともに、北後志地域における廃棄物の適正かつ安全な処理を維持されますことを期待します。